

報道機関各位

記者発表資料 平成16年11月17日(水) 問い合わせ先：交通政策課 担当：遠藤 電話：829-1053 内線：2173

さいたま市公共交通シンポジウム&ふれあいフェアを開催します

さいたま市では、公共交通の利用向上等を目的として「さいたま市公共交通シンポジウム&ふれあいフェア」を開催いたします。

1 目的

さいたま市では、市民のもっとも身近な公共交通であるバス交通の利便性向上を図るため、学識経験者、自治会、高齢者団体、福祉の分野の方で構成された「さいたま市路線バス・コミュニティバス整備調査検討委員会」の提言を受け、市民、市、バス事業者が協働して、市民が利用しやすいバス交通網を整備することといたしました。

この実践のためには、バス交通を始めとする公共交通に関する市民との意識形成が必要であることから、その啓発活動の一環として公共交通シンポジウム・公共交通ふれあいフェアを開催するものです。

2 日時・会場

平成16年11月26日(金)

(1) シンポジウム 講演・パネルディスカッション

(18:00 開場 18:30 開演)

ラフレさいたま3F (多目的ホール 400人収容)

(2) ふれあいフェア (14:00 開場)

さいたま新都心けやきひろば (サンクンプラザ)

3 内容

(1) 講演「ダニエルの日本見聞録 のりものとの出会い人との出会い」
(60分) ダニエル・カール氏

(2) パネルディスカッション「これからの公共交通」(60分)

基調講演・コーディネーター

横浜国立大学大学院環境情報研究院 中村文彦助教授

(さいたま市路線バス・コミュニティバス整備調査検討委員会委員長)

パネリスト

NACK5パーソナリティ 大野勢太郎氏

埼玉新都市交通株式会社 高松代表取締役専務

国土交通省自動車交通局企画室 坂野室長

(3) 公共交通ふれあいフェア

- ・ステージイベント(物まね、パントマイムなど)
- ・協賛企業による展示など
- ・鉄道博物館紹介コーナー
- ・交通関連グッズコーナー
- ・最新のコミュニティバスの展示

(4) コミュニティバスによる送迎

4 主催等

主催者 さいたま市・財団法人自治総合センター

後援 総務省・埼玉県・埼玉新聞社・財団法人東日本鉄道文化財団・
財団法人交通文化振興財団 交通博物館

協賛 国際興業株式会社・埼玉高速鉄道株式会社・埼玉新都市交通株式会社・
社団法人埼玉県バス協会・住友商事株式会社・西武バス株式会社・
ダイムラークライスラー日本株式会社・東武鉄道株式会社・東武バスウエスト株式会社・
東日本旅客鉄道株式会社 大宮支社

5 経緯

バスを始めとする公共交通への理解と認識を深めるための意識啓発を検討していましたが、財団法人自治総合センターがシンポジウム等助成事業として、助成を行なっているところから、交付申請を行ない、審査の結果、承認を得たため、事業化したものです。